

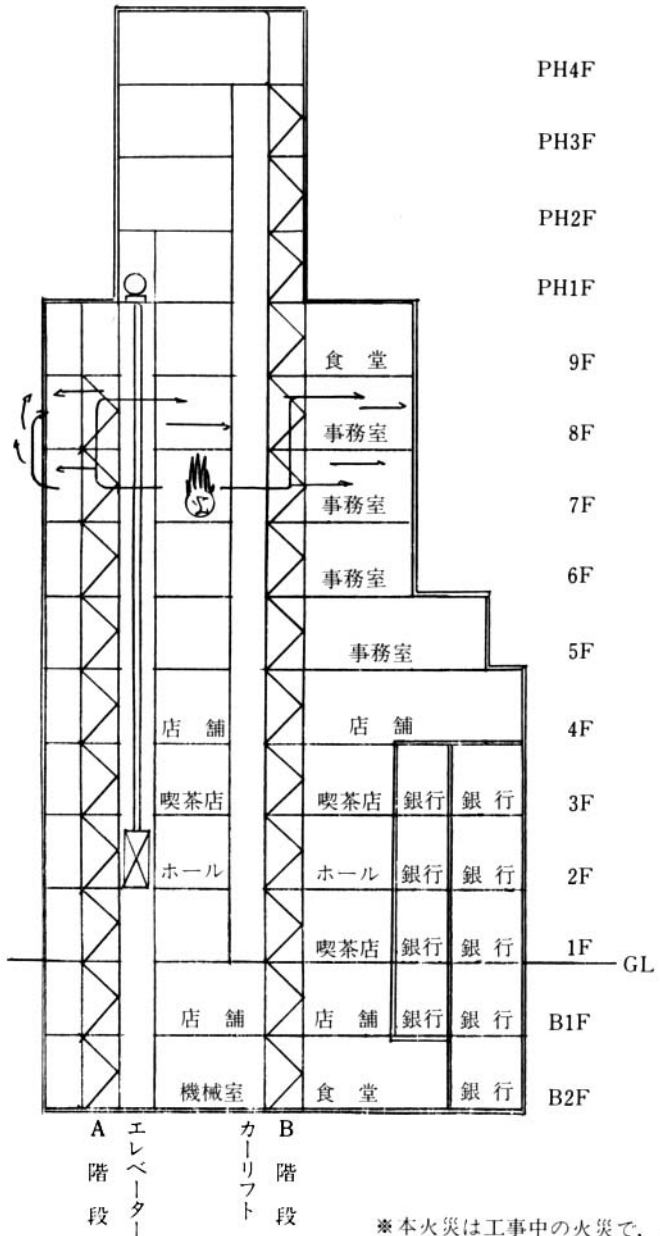
名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構造・階層 面 積	焼損程度 (焼損面積) 延 面 積	死 傷 者
渋谷東急ビル 東京都渋谷区 大和田町22	複合用途 (16) イ	昭和40年4月10日	耐火 ⅔	全・半・㊦・小	死者 0名
		出火12時37分ころ 覚知12時42分 覚知別 報知電話 鎮火14時00分	建 2,763 m ² 延 30,759 m ²	2,754 m ² (9%)	傷者 38名 (18)

I 火災概要									
① 概 要	この火災は完成直前のビル工事現場の7階から出火したもので、急激な火勢の拡大によりまたたく間に8階に延焼し、作業員約30名が濃煙のため逃げ場を失いビル内部にとり残されてしまったが、かけつけた消防隊により全員が救助された。								
② 階 別 状 況	階	床面積 m ²	焼損床面積 m ²	用途(売場) (完成後の予定)	在館者	死 者	避難設備等	消防用設備等	
	PH				11		屋内階段 直通2箇所	㊦42 水バケツ	
	9	2,588		(飲食店, 食堂)	20				
	8	2,588	1,528	(貸事務所)	7				
	㊦	2,588	1,226	(")	6				
	6	2,588		(")	約656				
	5			(")					
	4	2,763		(店 舗)					
	3	2,763		(")					
	2	2,763		(店舗, 事務所)					
	1	2,763		(")					
	B1			(飲 食 店)					
	B2			(食堂, 機械室)					
	合計	30,759	2,754		約700	0			
③ 出 火 場 所	(階, 室, 部位, 可燃物状況, 居室・非居室, 在・不在) 7階の工事中の室内(事務室の予定)から出火 ○室内には天井材のボードの入った段ボール箱が山積みされ、さらに、接着剤の入った缶が多数積まれていた。 ○出火当時は昼食時であったため、室内及び付近にはだれもいなかった。				④ 出 火 原 因	不 明			

⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(出火部位) 7階南西側の 工事中の室内</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(出火室の拡大) 天井材の入った段ボール箱 が燃え、接着材に燃え移っ て延焼拡大した</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(上階への拡大) 窓ガラスを破り、炎が噴き 出して8階の窓から延焼拡 大した</div> </div>	
	<p>7階南西側の工事中の室内に山積みされていた天井材の入った段ボールが燃え、近接して置かれていた接着材の缶が膨張破裂したため火勢が急激に拡大し、天井材を燃やして間仕切り壁から大広間の方へと広がっていった。また、同時に出火箇所付近の窓ガラスを破って炎が噴き出し、8階の窓ガラスを破って内部に延焼した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 延焼拡大した主な理由 <ul style="list-style-type: none"> ○ 接着剤の入った缶が多数置かれていたためこれに燃え移り、急激に拡大した。 ○ 関係者による初期消火の失敗及び通報の遅れが延焼拡大の素因となった。 ○ 工事中であったため、防火設備が完成しておらず延焼拡大した。 ○ 煙の伝播経路 <ul style="list-style-type: none"> ○ 7階での火災に伴い、濃煙は7階全域へ充満していき、さらに階段、エスカレーター、カーリフト等の 縦穴部分から上階へ上昇し充満していった。 	
II 火災建物概要		
① 建 築	着工・竣工又は主たる改築等 (竣工) 昭和38年7月9日 (完成) 昭和40年5月31日	
管 理 状 況	② 縦 穴 の 状 況	③ 防 火 管 理 状 況
	階 段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input checked="" type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレータ <input type="checkbox"/> その他(カーリフト) <input checked="" type="checkbox"/> 工事のため縦穴区画は完成していなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事中の警備態勢として、6個班を編成し、このうち防火班は班長以下3名が指名され、任務を行っていた。 ○ 防火管理者は選任されていない。
	④ 防 火 区 画 等	⑤ 消 防 用 設 備 等
	工事のため防火区画壁や防火戸等が完成していなかった。	工事のため、消防用設備等は完成しておらず、工事中の対策として、消火器、ドラム缶入り消火用水が多数設けられていた。

III 火災後の行動						
① 発 見 状 況	<p>○発見者 (内装工事者 3名) ○発見の動機 (煙を発見) ○発見後の行動 (「火事だ」と叫び知らせる)</p> <hr/> <p>天井内装工事者3名が、外で昼食をすませ、12時30分すぎB階段で7階までくると廊下の天井を煙が流れてくるのを見た。急いで材料置場となっている出火室(扉なし)に行くと、高く積まれた段ボールの窓寄りの方から天井にとどくくらいに炎が燃えあがっていた。 「火事だ」と叫びながら、Aは階段で4階倉庫に行きインターホンで1階警備室に火災を知らせ、再び7階に引き返して消火に従事した。又、Sは初期消火にあたり、OはB階段で1階に行き警備員に知らせた。</p>					
② 通 報 状 況	<p>通 報 した <input type="checkbox"/> () 発見後約()分 しない <input checked="" type="checkbox"/> (出火建物の向側のビルから通報)</p> <hr/> <p>出火建物からの通報はなく出火建物の南側のビル内、Y証券会社の2階事務室でMが客と対談中、客に火事ではないかといわれて振り返ると、東急ビル7階の内部に炎が上っているのが見えた。炎の付近には数名いるように見えたが、すぐに事務室の電話で119番に通報した。</p>					
③ 初 期 消 火 状 況	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">消 火 し た</td> <td style="width: 35%;"> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> </td> <td rowspan="2" style="width: 50%; vertical-align: top;"> (理由又は状況) 7階B階段そばの詰所で休憩中であった3名は、「火事だ」との叫び声を聞いて火災を知り、消火器で初期消火に努めたが、有効に消火することができなかった。 この他発見者の3名がバケツで水をかけて消火したがいずれも効果がなかった。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">消 火 し な い</td> <td> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> </td> </tr> </table>	消 火 し た	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 7階B階段そばの詰所で休憩中であった3名は、「火事だ」との叫び声を聞いて火災を知り、消火器で初期消火に努めたが、有効に消火することができなかった。 この他発見者の3名がバケツで水をかけて消火したがいずれも効果がなかった。	消 火 し な い	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>
消 火 し た	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 7階B階段そばの詰所で休憩中であった3名は、「火事だ」との叫び声を聞いて火災を知り、消火器で初期消火に努めたが、有効に消火することができなかった。 この他発見者の3名がバケツで水をかけて消火したがいずれも効果がなかった。				
消 火 し な い	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>					
④ 消 火 活 動 概 要	<p>(消防上の支障・困難性等)</p> <p>○二次火災であったため、所定の先着出場隊の集結が遅れた。 ○火点が7階のため、屋内進入隊は苦戦を余儀なくされ、進入時は濃煙のため消火活動が阻害された。 ○出火階層よりガラスの破片、窓枠等の落下物があり、ホースの破損事故が発生するなど現場活動に支障をきたした。</p>					

	避難方法	避難上支障事項									
⑤ 避難 状況	<ul style="list-style-type: none"> ○階段を利用 <input checked="" type="checkbox"/> (人) ○エレベーター、エスカレータ利用 <input type="checkbox"/> (人) ○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○窓、開口部から直接地上へ <input type="checkbox"/> (人) ○救助 <input checked="" type="checkbox"/> (人) ○その他(カーリフト用タラップを利用) <input checked="" type="checkbox"/> (人) 	<ul style="list-style-type: none"> ○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input checked="" type="checkbox"/> 									
	<p>○出火時は昼食時の休憩中であり、外部に食事に出ていた者が相当いて、上層階には数十名しかいなかったものと思われる。</p> <p>○出火階以下の階にいた者及び7階以上の一部の者は、階段により避難することができたが急激な延焼拡大と濃煙のため逃げ場を失った者のうち、屋上にいた者は主としてカーリフトのタラップを降りて避難したが、8階からは20名、9階から5名が消防隊の梯子車に救助され、さらに屋上に残っていた2名を救助隊が救出し、逃げおくれた者全員を救出することができた。</p>										
⑥ 死者 の 状況	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">健康人 名</td> <td rowspan="5" style="width: 50%; vertical-align: top;">避難上支障となった事項</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(泥酔者 名)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">要保護者 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">乳幼児 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高齢者 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">身体不自由者 名</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">病人 名</td> </tr> </table>	健康人 名	避難上支障となった事項	(泥酔者 名)	要保護者 名	乳幼児 名	高齢者 名	身体不自由者 名	<ul style="list-style-type: none"> ○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> 	病人 名	
	健康人 名	避難上支障となった事項									
(泥酔者 名)											
要保護者 名											
乳幼児 名											
高齢者 名											
身体不自由者 名	<ul style="list-style-type: none"> ○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> 										
病人 名											
なし											
IV 問題点・教訓等											
<ol style="list-style-type: none"> 1. 引火性接着剤、可燃性材料等が窓ぎわに多量に山積みされており、これらが燃えて拡大したため、窓を通して上階に容易に延焼した。 2. 工事中のため、消防用設備や防火区画等が未完成であったことから、延焼拡大が早かった。 3. この火災は、特別激しい状況を呈したものではなかったが、消防職員を含め38名もの負傷者を出している。 4. 作業員達は、火災を知って避難する者ばかりではなく、初期消火や連絡、排煙などに活動する者も多かったため、火勢が拡大した時点でコア一部分の階段は火煙により避難が不可能となり、逃げ遅れてしまった。 5. 窓ガラスや窓枠等の破損落下が激しく、現場活動上の大きな障害となった。 											



※本火災は工事中の火災で、上記用途別は、建築物完成後の用途別である。

